

2016年7月9日(土)～10日(日)

ポコチェeco部のfacebookより参加者を募り、当選した6名の部員とポコチェのスタッフ4名と共に「eco部日南町エコツアー」に同行させていただきました。

日本特別天然記念物のオオサンショウウオ、ゲンジボタルとヒメボタルが同時に見ることができる全国でも珍しい日南町。環境保全活動や農作業体験、地元の美味しい農産物を使った料理などをいただくことで、部員たちからも適正な森の管理によってこうした貴重な生態系が保たれ、美味しい野菜がいただけるんですねという感想もありました。皆さん自ら応募しただけあって、環境保全活動を行うだけでなく、日南町の自然や暮らしに興味をもって役場や地元の人たちに質問をしたり、体験した様子をeco部のfacebookに画像やコメントをアップするなど積極的にツアーに参加している様子うかがえました。今回のツアーはヘーゼルナッツ(ハシバミ)の苗木を植えたり、田んぼの様子を見たり、数ヵ月から数年にかけて成長を見ていく、環境について意識が持続していく活動でもあり、みなさん楽しみながら環境貢献に参加している様子でした。

行程表

<1日目>

植樹をした現場で開会式が行われ、日南町増原町長から開会のご挨拶をいただきました。日南町役場の方々(木下さん、島山さん、西田さん)や日南町森林組合の方々にお世話になり、1時間ほどで100本の苗木を植え終え、作業後は皆さんで日南町のアイスをいただきました。

夕方はエコファームHOSOYAのeco部の田んぼを見学。寒暖差、年間通じて冷たい船通山からの湧き水を利用した生産方法などの説明をうけ、環境貢献型商品「海と天地のめぐみ米」で握った塩むすびをいただきました。部員からも「良い香り!」「上品なお米の美味しさがある!」と評判。

初日の最後は、福万来へホテル観賞へ。街頭もない舗装された道を1kmほど歩き、川ではゲンジボタルが光の線を引くように飛び、山ではヒメボタルがチカチカと光り、部員の方達も役場の宮崎さんにホテルの生態を教わりながら普段都会では見ることができない光景に感動していました。

<2日目>

2日目は、古民家「かつみや」さんに国の有形文化財にも指定されている築約100年の伝統的な民家での当時の人の暮らしなどの説明をいただきました。見学の後は、畑から大根とシソの葉を収穫し、流しそうめんをいただきました。その様子は日南町のケーブルテレビも取材に!食後は大木に設置されたブランコに乗り、みんな童心にかえって大自然の中、風をきるブランコを楽しんでいました。

最後は、道の駅「日野川の郷」へ。町内初のフリーマーケットも開催されていて賑わっていました。森のめぐみのおとりよせ・EVI SHOPコーナーで環境貢献型商品の説明をさせていただき、「桑の葉ローション・石鹸」に興味を持っていただけようです。

ポコチェ8月号では今回のエコツアーが4ページわたって特集されます!
詳しくはWEBブックからご覧ください!
<http://www.pococe.com>



増原町長に開会のご挨拶をいただきました。



くわの使い方、植樹の方法を教わりました。



1人ノルマ10本!1時間ほどで終了!



エコファームHOSOYAのeco部の畑。看板もおしゃれな感じに。9月～10月にはeco部のお米ができあがります。



かつみやにて昔の人の暮らしをうかがいました。



日南町ケーブルテレビも取材に!



手製のブランコに皆、童心にかえっていました



大根を引き抜いて、お昼の大根サラダに!



次号桑の葉ローションを始め、環境貢献型商品を紹介させていただきます!



EVIで制作している間伐材の部員証を名札代わりに!